

欧州におけるモバイル端末向けサービスの動向及び今後注目されるモバイル関連技術・ソフトウェアの開発動向等に係る調査

調査の目的

欧州におけるモバイル端末による電子商取引、チケットティング、SNS、WIFI接続、及びNFC（Near Field Communication）技術を利用したサービスの状況等を明らかにするとともに、今後注目されるモバイル端末を使ったサービスに係る技術・ソフトウェアの開発動向等を明らかにする。

調査機関、調査方法

調査目的に係る公開情報の収集・整理を効果的に行うため、これらの事務をフランスで設立されている調査機関に委託して調査を実施した。

報告書の内容

欧州における第3世代携帯電話の普及率は、日本に比べ遅れているものの、モバイル通信回線を利用したサービスは、日本のように通信事業者を頂点とした所謂「垂直統合型」の事業構成となっていないため、通信事業者からのトップダウン式の発想では考えられないような、多様な形態のサービス・アプリケーションが導入されつつある。

本報告書では、2008年末での最新データをもとに、欧州における移動体通信の現状及びモバイル端末向けサービスの動向や、今後注目される技術・ソフトウェアの開発動向について調査する。

なお、調査にあたっては、欧州におけるモバイル通信事業の構成を、通信事業者・端末メーカー・サービス提供事業者の3業種が自律したものと捉え、多様な協力・競合関係俯瞰するとともに、一部関係事業者に取材したヒアリング議事録を掲載している。

2009年2月28日

NICT パリ事務所